



No.61 七福神図 94×180cm 元禄14年(1701) 門部・鹿島静神社蔵
元禄拾四辛巳年吉日 諸願成就之所 願主田口[]の銘がある。
音楽を奏でる恵比寿・大黒天・毘沙門天・弁財天・福祿寿・布袋和尚・寿老人の七福人と、鶴亀などもみんないっしょに楽しんでいる。

「那珂町の絵馬」図録の発刊にあたって

神仏への信仰の方法として絵馬奉納が行われてきました。そして、この絵馬には庶民の願いがこめられています。人はいつの時代でも不安をもち、それを解決する手段として、村の社寺に祈願し、信仰の一つの方法として、絵馬奉納も行ってきました。

絵馬の奉納が、民間で行われるようになったのは、江戸時代になってからのようです。この絵馬は風雨にさらされることが多く、奉納されたもののうち、現在残っているものは本当にわずかです。今回、この貴重な絵馬を紹介するため、町内の社寺の協力を得て、79点の展示を行いました。当館ではこうした絵馬を通して、社会、風俗、民間信仰などの歴史の変遷を皆様に紹介するために特別企画展を開催いたしました。

その資料を図録としてまとめました。那珂町の絵馬の大部分は収録しましたので、御活用いただければと思います。

なお、この絵馬図録の発刊にあたり、御指導と御協力をたまわりました皆様方に、心から御礼申し上げます。

平成8年10月1日

那珂町歴史民俗資料館